

九大病院だより

九大病院だよりは患者さん向けの広報誌です。ご自由にお持ち帰り下さい。

ふれあい看護体験

看護の心を学ぶ



●患者さんを車椅子に乗せて移動中の所です。

看護の心を学ぼう 福岡県内の香住丘高等学校など13校から37人の高校生が、このほど九州大学病院で「ふれあい看護」を体験しました。入院の患者さんの髪を洗って上げたり、車椅子に乗せて移動したり、お話のお相手をするなど、患者さんの看護や身の回りのお世話などを通じて、看護の心を勉強しました。

参加者は「大変有意義なことを経験いたしました」と嬉しそうでした。

この催しは、厚生労働省や日本看護協会が「看護週間」の行事として、高校生などに身近な体験を通して、保健・医療・福祉などを考え、人に対する看護、介護の理解を深めようと毎年開いているもので、これからも看護に対する患者さんやそのご家族の皆さんにご理解とご協力を深めるため、啓発活動に力を入れて行くことにしています。



皆様こんにちは。

このたび、4月1日付けで事務部長として着任しました阿部です。よろしくお願いいたします。

本院に勤務して2ヶ月が過ぎ、博多での生活に少しずつ慣れてはきましたが、仕事の面ではまだまだ不慣れなことも多く、常に勉強の毎日です。そのうち時間的・精神的にゆとりが出来たら、美味しいものを求めているんな所に足を運びたいと思っています。(いい情報がありましたら、よろしくお願いいたします。)

さて、本年4月、九州大学は「国立大学法人」として新たなスタートを切りましたが、本院も新しい経営体制のもと、教育・研究・診療という大学病院本来の使命を更に発展・推進していく必要があります。

100年の歴史を誇る本院は、地域医療の中核として、

あべ こうすけ
事務部長 阿部 幸輔



MESSAGE from Abe Kousuke

また、高度医療を提供する病院として、地域の皆様の期待は大きいものがあり、それらに確実に応えていく責務があると思います。

特にその中でも、患者さんが安心して満足のいく医療の提供を受けられることがとても重要なことだと思います。そのためには、医療の質の向上や体制の充実、患者さんの視線に立ったサービスの提供など、これまで以上に一生懸命取り組まなければならないことがたくさんあります。事務部としても、水田病院長の指導のもと、それぞれが自覚と責任を持って業務を遂行し、よりよい病院運営に努めていきたいと思っています。

当科は九州大学医学部附属心臓血管研究施設の内科部門として昭和40年に設立され、昭和54年には全国の国立大学の中で初めて冠動脈疾患治療部（CCU）が併設され、現在に至っています。狭心症、心筋梗塞、心不全、心筋症、弁膜症、不整脈、高血圧、低血圧、肺高血圧、大動脈疾患などすべての循環器（心臓・血管）疾患を有する患者さんの診療を行っています。平成15年4月には冠動脈疾患治療部が10床に増床され、急性心筋梗塞や不安定狭心症、急性心不全、大動脈解離などの急性期疾患も積極的に受け入れています。外来は主に臨床経験豊富な教員が担当し、入院患者さんについては教員、医員、研修医、医学生がチームを組んで診療に当たっています。適切な診断と科学的根拠に基づいた安全で確実な治療法の選択を心がけ、十分な説明を行いながら、患者さんのためになる医療を行うことが大切と考えています。また、高度先進医療を目指して、学内倫理委員会の承認を得て、遺伝子治療や再生医療、衝撃波、新薬の開発なども行っています。平成15年6月には、関西以西では唯一の心臓移植施設として認定されました。また、肺高血圧症に対する生体肺移植についても消化器・総合外科（第2外科）と協力して準備を進めています。「胸痛」「動悸」「息切れ」「失神」などの症状がある方はもちろんのこと、症状はないが検診にて血圧や心電図異常を指摘された方もお気軽にご相談ください。詳しくは当科のホームページをご覧ください。<http://www.med.kyushu-u.ac.jp/cardiol/>（循環器内科 TEL：642-5371）



循環器内科長
砂川 賢二 教授

●●●紫外線●●●



近年の美白ブームですっかり悪者になってしまった紫外線。実際、紫外線の悪影響は様々なメディアで取り上げられ皆さんもご存知の事と思います。紫外線には、しわ、たるみなど肌の老化をもたらすUVA、シミ、ソバカスだけでなく遺伝子を傷つけ皮膚癌を引き起こす力のあるUVB、オゾン層で吸収されほとんど我々の肌には届かないUVCの3種類があります。子供の頃からわずかな外出だからと油断せず、適切な衣類や帽子、サンケア製品を用いて無防備に肌を紫外線にさらさないように注意することが、生涯肌を健康に保つ秘訣です。その一方で皮膚科の分野において光線治療はもっとも大切な治療法の一つです。紫外線を上手に照射する事で、なかなか治らない皮膚病を治すこともできます。これからの季節、上手に紫外線と付き合う方法を身につけて下さい。ある種の皮膚癌は、良性のシミとの区別が難しい場合も少なくありません。当院皮膚科では、皮膚癌の検査、治療はもちろんのこと、シミのレーザー治療やケミカルピーリング、ビタミンCのイオン導入なども専門の美容外来を設けて行っております。もしもお悩みでしたら、気軽にご相談ください。

（皮膚科外来医長 幸田 太、連絡先：092-642-5596）

お知らせ

◇七夕ロビーコンサート

7月27日（火）午後4時30分から約1時間、九州大学病院外来1階ロビーで行います。詳しくは、ポスター等でお知らせいたします

◇「感動しました」西村由紀江さんからのメッセージ

3月26日に行われたロビーコンサートに出演された、ピアニスト・作曲家の西村由紀江さんからのメッセージが届きました。「大変集中して聴いていただきました。後半、だんだんとピアノに近づいて、入ってこられる空気感を感じました。点滴で手が使えない患者さんが、笑顔で『楽しんでます』のメッセージを一生懸命伝えてくれました。最後のアンコールを求める拍手の大きさにも、驚き、嬉しかったです。アンコール曲『上を向いて歩こう』で自然発生的に巻き起こった手拍子は本当に感動ものでした。」



患者さんからのご意見

ご意見

東5階病棟は感染症予防のため、部屋に生花は持ち込めないことになっているそうだが、面会の方がそれとは知らずに生花を買って持ってきてくれた。何とかならないでしょうか。

対応

東5階病棟では血液疾患、固形癌、自己免疫疾患など、もともと免疫不全の患者さんが多数入院しています。生花には、細菌および真菌が多数存在し、感染症のリスクを高めることが知られており、東5階病棟で生花の持ち込みを禁止することは当然の対応です。なお、院内の花屋にも、東5階病棟には生花の持ち込みが出来ない旨伝えておきます。

ご意見

体調不良時にも検査室まで歩いて行くよう言われた。苦痛だった。

対応

体調不良時の検査はポータブル機器でベッドサイドで施行したり、車椅子で検査室へ搬送することで対応できるため、体調不良の有無を検査前に確認することを徹底します。
(一内科)

ご意見

MRIの検査を受ける際、患者は不安な気持ちで受けているので、リラックスできるような部屋作りと、職員の方々のやさしい対応を期待する。

対応

出来る範囲で絵画を置いたり、BGMを流してリラックスできる環境作りをしたいと思います。また、検査中には撮影の合間にできるだけお声をかけるような配慮を行いたいと思います。

(放射線部 MRI部門)

ご意見

看護師の電話の対応があまり良くない。暗い感じではきはきとした反応が戻ってこない。

対応

接遇の基本に戻ることに、また電話に「明るく明確な対応を」といった表示をすることで、注意を喚起することにしました。
(小児歯科)

入院中の患者さんにとって、食事は治療の重要な一環であるとともに大きな楽しみの一つだと思います。しかし、入院によって長年の食習慣が変わるのを苦痛に思われることもあると思います。「医食同源」と言われるように、病気の治療の基本は体力であり、その源は栄養（食事）であるということを念頭に置き、今の食事もお楽しみいただきたいと思います。

九州大学病院の患者給食の種類は一般食と小児食、特別治療食とに大別されます。一般食は特に食事療法を必要としない患者さんを対象にしており、主食量は大盛・普通盛・小盛から選択できます。また2種類の献立から選べる選択メニューを実施しています。

小児食は献立や調理方法、更に食器やおやつなど小児患者さんに喜ばれるような工夫をした食事を0歳から12歳まで、年齢に応じて提供しています。特別治療食は糖尿病食や腎臓病食など20種類があり、この中からカロリー制限、タンパク質制限、塩分制限、さざみ食などの食事療法が必要な患者さんに、それぞれの病態に合った食事を主治医が選択しています。患者さんは食事に対する注文は、なかなか言い出し難いようですが、主食量の増減、牛乳の代替など遠慮されずに主治医にご相談下さい。
(栄養管理室)

入院患者さんの給食の種類



ある日の小児食

※奨学寄付金とは、教育・学術研究の奨励及び病院運営の助成等のため、個人・法人等から寄付金として受け入れるものです。詳しくは、左記掛へお問い合わせ願います。

よろしく
お願いします



研修医

少し遅くなりましたが、ご案内とお願いを申し上げます。

5月16日から新しい医師(研修医)が、患者さんの診療に当たっていると思います。なにぶんにも診療の経験は乏しく、患者さんから見ると何かおどおどしているように見えるかも知れませんが、一生懸命患者さんのために診療を行っていることと思います。どうか温かい心で、新しい医師に接していただけますよう、ご理解とお願いをいたします。

用語解説 気になる医療・医学の言葉

◇「インフォームドコンセント」とは?

「知らされ納得した上での同意」の意味。治療を進める上で患者が治療内容をよく知らなければ、効果的な治療は進められない。医師のいうことを聞いていけばよいのだ、の時代は終わりました。治療の内容や進め方、予期される効果や副作用などを充分説明し、納得されれば患者は安心し、より協力的、効果的な治療が進められ、病気に対する自己管理、事故に対する対応など、よりの確になります。根本的に医師と患者の信頼関係の確立が必要です。

医療トピックス (新聞等に掲載されたニュース等をお知らせします。)

◇一日10本で肝臓がん再発率2倍◇ 北里大病院で肝臓がん治療を受け、見かけ上がん病巣が消えた131人を追跡調査、再発した73人を調べたところ、毎日10本以上の喫煙習慣がある人の肝臓がん再発の確率は、そうでない人の1.8倍だった。C型肝炎ウイルス感染者の再発率は非感染者の3倍、肝臓に複数の病巣があった場合の再発率は2倍だった。(読売新聞)

外来診療日一覧

ご用件がありましたら、下記の診療科等に直接お電話願います。
(市外局番は「092」です)

階	科名(電話番号)	初診日	再診日	階	科名(電話番号)	初診日	再診日	診療施設等	電話番号
1	総合診療部 (642-5300)	月~金	月~金	1	第二外科 (642-5479)	月・水・金	月・水・金	救急即受付	642-5873
1	内科(初診) (642-5300)	月~金	月~金	1	整形外科 (642-5504)	月・水・金	金	時間外受付	642-5163
2	内科(再来) (642-5302)			2	脳神経外科 (642-5533)	月・水・(金)	月・水・(金)	総合外来受付	642-5138
1	臨床遺伝医療部 (642-5421)	月~金	月~金	2	心臓外科 (642-5565)	月・(木)	(月)・水・木	入院受付	642-5149
1	先端分子細胞治療科 (642-5996)	月~金	月~金	2	小児外科 (642-5578)	月・水・金	月・水・金	公費申請受付	642-5185
2	心療内科 (642-5335)	月・木	(火)(水)(金)	2	皮膚科 (642-5596)	月・水・金	(火)(木)	地域医療連携室	642-5165
2	神経内科 (642-5349)	(火)(木)(金)	(月)・(水)	2	泌尿器科 (642-5615)	月~金	月・水・金	支払い窓口	642-5169
2	循環器内科 (642-5371)	月~木	月・水	1	精神科神経科 (642-5640)	(火)・(木)	(月)(水)(金)	リハビリ受付	642-5862
2	呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	月・火 水・金	1	眼科 (642-5660)	月・水・金	(月)~(金)	医療相談	642-5914
2	産科婦人科 (642-5409)	火・木	月~金	2	耳鼻咽喉科 (642-5681)	(月)~(木)	(月)(水)(金)		
2	産産母子センター (642-5900)	火・木	月~金	1	放射線科 (642-5705)	月・水・金	月~金		
2	小児科 (642-5430)	月~金	月~金	2	麻酔科蘇生科 (642-5719)	月・水・金	月・水・金		
1	先端医工学診療科 (642-5993)	月~金	月~金	別館	歯科医療センター (642-6268)	月~金	月~金		
1	第一外科 (642-5453)	火・木・金	火・木・金						

※○印の曜日は予約が必要です。

- 休診日
土曜日、日曜日、祝日、
年末年始(12/29~1/3)
- 受付時間(窓口)
8:30~11:00
自動再来受付機
8:15~11:00
- 外来玄関開閉時間
7:00~18:00

- 注
- 予約がある場合はこの限りではありません。
 - 再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となる場合がありますので、あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

(代表) 092-641-1151

〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の提示がない場合には、保険の取扱いができません。



ご意見・ご感想を電子メール(ibskoho@jimu.kyushu-u.ac.jp)
または外来棟玄関の「ご意見箱」にどしどしお寄せください。お待ちしております!